



食育セミナー

～沖縄型食事によるヘルスプロモーションに関する心理学と栄養疫学からのアプローチ～

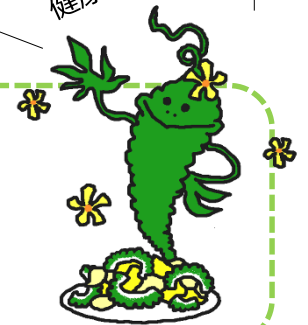
7.20 木 16:00 ▶ 18:30

参加無料

▼ こんな方におすすめのセミナーです！

- 健康改善のエビデンスのある野菜たっぷりの沖縄型食事をビジネスに活かしたい方
- 心理学、社会疫学など様々な視点から児童と家庭の食事について考え、研究データを食育活動に取り入れたい方
- 県産野菜の普及活動や健康長寿な地域づくりに携わっている方

県産野菜を食べて健康になろう！



What is Chample Study?

チャンプルスタディ®とは、「島ヤサイをはじめとした県産緑黄色野菜を主体とした伝統的な沖縄型食事は健康を改善する」ことに科学的根拠のある結果を求めた琉球大学の食事介入研究プロジェクトです。

■ 対象 /

■ 会場 / 琉球大学（西原町字千原1番地）
地域創生総合研究棟（1階）

■ 定員 / 40名（先着順で受け付けます）

講演Ⅰ

『科学的データに基づく「沖縄型食事」の可能性』

講師：等々力 英美 氏（琉球大学地域連携推進機構 客員准教授）

16:00～16:10

講演Ⅱ

『食育スタディに関する心理学的考察』

講師：加藤 潤三 氏（琉球大学法文学部 人間科学科 准教授）

16:10～16:55

講演Ⅲ

『沖縄の食が見えない：栄養疫学から考える沖縄の食・健康研究のむずかしさ』

講師：佐々木 敏 氏（東京大学大学院医学系研究科 社会予防疫学分野 教授）

17:00～18:00

ディスカッション

『ヘルスプロモーションを目指した食育とは』

パネリスト：加藤 潤三 氏（琉球大学法文学部 人間科学科 准教授）

佐々木 敏 氏（東京大学大学院医学系研究科 社会予防疫学分野 教授）

18:00～18:30

ファシリテーター：等々力 英美 氏（琉球大学地域連携推進機構 客員准教授）

チャンプルースタディ®

講師紹介



等々力 英美 (とどろき ひでみ) 氏
琉球大学地域連携推進機構 客員准教授

沖縄県産緑黄色野菜を主体とした伝統的食事パターンの特徴に着目して、その効果は無作為割付試験によって確かめる介入研究「チャンプルースタディ」の代表研究者。現在は「チャンプルースタディ」の食レシピを活用し、ソーシャルマーケティング的手法を用いたポピュレーションアプローチによる食行動変容のための研究に取り組んでいる。



加藤 潤三 (かとう じゅんぞう) 氏
琉球大学法文学部 人間科学科 准教授

コミュニティに関する社会心理学的な研究が専門。沖縄をフィールドとした研究として、赤土流出などの環境問題、県外移住者の適応と受け入れの問題、世界のウチナーンチュのアイデンティティとネットワークなどについて、調査を中心とした実証的な研究に取り組んでいる。等々力英美氏と共同で「チャンプルースタディ」にも取り組む。



佐々木 敏 (ささき さとし) 氏
東京大学大学院医学系研究科 社会予防疫学分野 教授

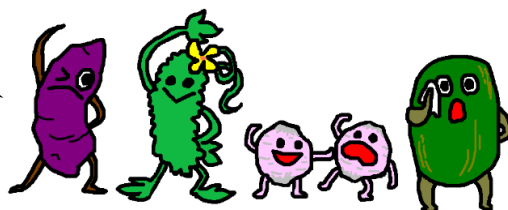
名古屋市立大学医学部公衆衛生学教室、国立がんセンター研究所支所臨床疫学研究部などを経て、独立行政法人国立健康・栄養研究所栄養所にて要量策定企画・運営担当リーダー、栄養疫学プログラムリーダーを務める。2007年東京大学大学院医学系研究科に社会予防疫学分野を設立し、教授を務める。女子栄養大学客員教授。日本の栄養疫学研究において中心的役割を担い続ける。

申込方法

参加申込書にご記入のうえ、下記FAX番号までお送りください。※番号のかけ違いにはご注意ください。

参加申込書 (FAX:098-993-7677)		申込締切：7月16日(金) ※定員に達し次第、受付を終了させていただきます。
ふりがな		
参加者氏名		
会社名 (所属) 職業など		
住所	〒	
電話番号		
FAX番号		
連絡先 (E-mailアドレス)	@	
参加目的		

Facebookと公式WEBサイトも
ぜひチェックしてね！



Facebook



公式WEBサイト

お申込み
お問合せ

株式会社沖縄TLO (沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 琉球大学産学官連携推進機構3階)

TEL : 098-895-1701 / FAX : 098-993-7677

e-mail : chample@okinawa-tlo.com / HP : <http://chample-study.com/>